



関西指導主事フォーラム

主催 大阪教育大学連合教職大学院
関西主事フォーラム実行委員会

日時：2015年12月12日(土)

13:00～16:30

会場：大阪教育大学天王寺キャンパス

西館1F ホールおよび講義室

プログラム

- ・記念講演
「21世紀学力と教師の役割」
安彦忠彦氏
- ・ラウンドテーブル(3分科会)

「つながる、高める、広げる関西の指導主事」

教育の変革期。指導主事にかかる期待は大きくなっています。関西の指導主事が集い(つながり)、学び(高め)、成果を持ち帰る(広げる)場として、本フォーラムを開催いたします。

記念講演を、次期学習指導要領の「教育目標・内容と評価の在り方に関する検討会」の座長を務められた名古屋大学名誉教授の安彦忠彦先生にお願いしています。資質・能力のとらえ方などの根幹のお話をお聞きし、ラウンドテーブルで深めましょう。

教育関係者多数のご参加をお待ちしています。



講演者：安彦 忠彦 (あびこ ただひこ) 先生

昭和17年、東京都生まれ。大阪大学助手、愛知教育大学助教授、名古屋大学教授、早稲田大学教育総合科学学術院特任教授を経て、名古屋大学名誉教授、神奈川大学特別招聘教授。専攻は教育課程(カリキュラム)論、教育方法、教育評価。中央教育審議会委員、文部科学省「育成すべき資質・能力を踏まえた教育目標・内容と評価の在り方に関する検討会」座長などを歴任。

詳細は裏面へ！